

第六号書式（第二十条関係）（A4）

添付書類(ハ)

誓 約 書

登録申請者（営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合には、その役員を含む。）及び登録申請者が法人である場合における当該法人の役員を含む。）が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

令和 3年 7月 1日

株式会社●●● 代表取締役

登録申請者の氏名又は名称

●●● ●●●

一般社団法人 福岡県建築士事務所協会 会長 殿

- ・ 個人の場合は申請者氏名を記入
- ・ 法人の場合は法人名・申請者の

※誓約年月日を記載してください。

- ・ 法人の場合、法人名、役職名、氏名
- ・ 個人の場合、個人名

※本紙 誓約書 は正本、副本のそれぞれに添付が必要です。
※ゴム印、入力等での記入可（押印、署名は不要）

- 1 破産手続開始の決定を受け、破産者として清算された者
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終り、その執行終了の日から5年を経過しない者
- 3 建築士法の規定に違反して、その刑の執行を終り、その執行終了の日から5年を経過しない者
- 4 建築士法第9条第1項第4号の登録取消しを受けた者又は木造建築士の免許を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過しない者
- 5 建築士法第26条第1項又は第2項の規定により建築士事務所について登録を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過しない者（当該登録を取り消された者が法人である場合には、その取消しの原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその取消しの日から起算して5年を経過しないもの）
- 6 建築士法第26条第2項の規定により建築士事務所の閉鎖の命令を受け、その閉鎖の期間が経過しない者（当該命令を受けた者が法人である場合には、当該命令の原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその閉鎖の期間が経過しないもの）
- 7 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第二条第六号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者（9において「暴力団員等」という。）
- 8 精神の機能の障害により建築士事務所の業務を適正に行うに当たつて必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 9 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- 10 建築士事務所について建築士法第24条第1項及び第2項に規定する要件を欠く者
- 11 禁錮以上の刑に処せられた者（2に該当する者を除く。）
- 12 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられた者（3に該当する者を除く。）

〔記入注意〕

- 1 登録申請者が法人である場合には、法人の代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 2から9まで、11又は12のいずれかに該当するときは、該当事項を抹消し、かつ、上欄にその事実をできるだけ詳細に記入してください。